JJ1SXA/池

RBN (Revers Beacon Network) は、SDR技術を使い、自局または他局がCW で出したCQ がどこまで届いているか確認出来るシステムです。

システムとしては、自局または他局が出した CW 信号をスキマー局が受信し、受信した局のコールサイン・周波数・SN 比・CW の符号スピードを、RBN サーバーに送り、RBN サーバーに併設された WEB サーバーがそれを見やすいように整理し表示します、スキマー局というのは、ボランティアで受信、サーバーへの送信を行っています、どこの局がどこの局とつながったというのが、WEB の画面で確認でき、伝播状況の把握ができますし、自局の飛び具合も分かるというわけです。

自局の状況把握には、CQ で無くてもテストできるということです、「CQ」に変えて、「TEST de 自局コールサイン」を送出します、勿論コンテストが無い平日の昼間に、混信のおそれが無いことを確認し、送信です。

何となく怖いので?まだテストをしていませんが、近日中に「TEST de JJ1SXA」を送出して見ようと思っています、多分実験周波数は 14.060MHz 付近になります、7MHz で実験したいのですが、アンテナが貧弱なのでどうかなというわけです。

実験結果は改めて報告します、実験結果の WEB 画面は、以下のページで確認できます→http://www.reversebeacon.net/main.php

こんな画面です。

